

# 旧宇城市戸馳花の学校利活用に係るサウンディング型市場調査 の結果について

令和7年11月28日  
宇城市経済部商工観光課

## 1 サウンディング実施の目的

旧宇城市戸馳花の学校が位置する宇城市三角町戸馳地区は農村風景が広がる町並みや島ならではの美しい景観が魅力的な環境です。

この地域の資源ストックである当該施設を有益な利活用にあたり、豊富なアイデアやノウハウを持つ民間事業者の力を活用しながら効果的な施設となることを目指し、本調査を実施しましたので、その結果を公表します。

## 2 対象用地の概要

旧宇城市戸馳花の学校跡地

所在地 宇城市三角町戸馳373

敷地面積 33,334.8㎡

※建物情報は実施要綱及び関係資料に記載

## 3 サウンディングの実施スケジュール

- (1)実施要領の公表 令和7年6月30日(月)
- (2)現地見学会・説明会の参加申込期限 令和7年7月31日(木)
- (3)現地見学会・説明会の開催 令和7年8月18日(月)～29日(金)
- (4)サウンディング参加申込期限 令和7年9月12日(金)
- (5)サウンディング実施日及び場所の連絡 令和7年9月17日(水)
- (6)提案書の提出期限 調査実施日の概ね3日前
- (7)サウンディングの実施 令和7年9月25日(木)から10月15日(水)まで
- (8) 実施結果概要の公表 令和7年11月28日(金)

## 4 サウンディング参加者

エントリー事業者は7社でした。なお、事業社名は公表しません。

## 5 対話によりいただいた意見等の概要

- (1)希望する事業方式(売買・賃貸借(事業年数))
  - ・ 売買による事業運営
  - ・ 賃借による事業運営(事業年数は未回答)
  - ・ 指定管理による事業運営

(2) 希望する価格

本項目は公表しません。

(3) 使用目的及びアイデア概要

- ・ グランピング施設を新設し、既存建物はレストラン棟として残す。
- ・ 単体施設での事業採算性の確保が難しいため、広域での観光振興や産業振興の価値創出（ブランディング）が有効。
- ・ SPC 及びコンソーシアムを組織して、事業運営を予定。
- ・ 農産物の生産・加工・それらの資源を活かした観光の複合施設の開発。
- ・ 既存施設でカフェなどを想定して運営（指定管理）。
- ・ 連棟ハウスを活用したイベント施設を運営。
- ・ 若宮海水浴場の指定管理も一緒にしたい。

(4) (3) 実現のための条件と課題

- ・ 既存建物は残すことを想定。
- ・ 新たな設備等が必要な場合は事業者で負担するが、基本的なインフラ整備は市での整備希望。
- ・ 事業費の負担は、官民双方で協議を希望。
- ・ 2 階を会議室にするなどして、行政として施設に関わって欲しい。

(5) 地域活性化への貢献等

- ・ 周辺農家との連携や市内の既存事業者との協業を誘発していきたいため、有力な候補とのマッチングの機会を希望する。
- ・ 地元住民を優先的に雇用する。

## 6 今後の方針

本サウンディング調査の結果を踏まえ、今後はプロポーザル方式による事業提案のための公募条件等を検討していくとともに、官民連携して当該施設の利活用を進めていきます。